



## 新庁舎が完成しました。

### 津軽白神森林生態系保全センター

平成18年4月から青森県所管庁舎の一部を津軽白神森林生態系保全センター事務室として借受けし、業務を行っていましたが、このたび鱒ヶ沢・芦沼森林事務所敷跡に、津軽白神森林生態系保全センターと森林事務所合同



新庁舎外観



新庁舎完成セレモニー



新庁舎玄関



意見交換会



階段（壁材スギ材使用）



1階 会議室（壁材ヒバ材使用）



2階 事務室（保全センター）



1階 倉庫（書棚スギ材使用）

の庁舎を新築しました。

新庁舎は令和元年8月に着工、令和2年1月28日に完成し、3月4日に完成セレモニーを行いました。

完成セレモニーは、当初盛大に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス対応のため必要最小限の参加者で執り行われました。セレモニー後に新庁舎において地元鱒ヶ沢・深浦両町長と局長等の意見交換会を実施しました。

新庁舎は、国産材（スギ、ヒバ、その他）を使用した木造2階建てで、1階が会議室と倉庫、2階が当センターと津軽森林管理署鱒ヶ沢・芦沼森林事務所の事務室が配置されています。

なお、津軽白神森林生態系保全センター及び鱒ヶ沢・芦沼森林事務所は、3月12日に引越しを終え新庁舎での業務を開始しておりますので、近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

## ボランティアによる 森林の巡視活動等

### 三八上北森林管理署

当署では、平成15年度から、国有林野における巡視等の森林保全活動や森林環境教育における現地案内・指導等の活動について、ボランティアとして協力いただける方を森林ボランティアパトロール員として登録しています。

平成30年度に登録したパトロール員の2年間の期間満了に伴い、引き続き活動希望者を募集したところ、申請者があつたので、4月23日（木）に、当署会議室において、森林ボランティアパトロール員の活動登録証の交付及び意見交換会を行いました。

はじめに署長から活動登録証等を交付し、安全には十分注意され、無事故で活動を終了されるようとの挨拶に続き、担当者から森林パトロールに当たっての注意事項等を説明した後、意見交換を行いました。

意見交換会の場では、パトロール員から日頃の活動状況の報告があり、「山を歩いていると熊の糞が目につくので、熊スプレーがあるといい」という意見や、「二ホンジカを

目撃する機会が増え、増加している傾向にあるようだ」「ここ数年、温暖化の影響か蜂の巣を見かけなくなった」などの情報提供がありました。

最後に、森林ボランティア活動の趣旨を踏まえ、安全に活動されるようパトロール員にお願いし、会議を終了しました。



活動登録証の交付の様様



チラシを配布して山火事防止の注意喚起

また、三八上北森の会による「山火事防止パトロール」が5月9日～17日の間、延べ18名で行われました。本パトロールは、平成24年から東北森林管理局青森事務所、三陸森の会、一般財団法人日本森林業振興会青森支部の3者による協定に基づき、国有林野内において、山火事発生危険時期に入林者への山火事防止への注意喚起と森林への理解と関心を深める活動を行うことを目的としております。パトロール実施者の報告によれば、「積雪は例年より少なく山の開きが早かったものの、気温が上がらず山の恵み（山菜）は遅い感じがする。」「新型コロナウィルスの外出自粛要請の影響で入林者が少なく・・・みんなstay homeだな。」とのこと。その他、パトロール中、国道沿いの民有林の古損木が道路上に倒れる場面に遭遇し、肝を冷やしたとのこと。皆さんも山火事は勿論のこと、不意の事故に遭わないよう注意しましょう。